

## ★ 提案1の賛成意見 ★

提案1に賛成することはひどい干ばつのときに農場やビジネスへの信頼ある給水を確保することであり、経済や環境をも保護することになる。

Californiaは複数年にわたる、ひどい干ばつで、水インフラも老化している。このような理由から、共和党員や民主党員、California中のリーダーがこの財務責任法案を投票用紙に掲載することをほとんど満場一致で団結した。

提案1への賛成は州の水総合計画をサポートする

•すべてのコミュニティに安全な飲料水を提供する・貯水容量を拡大する・かんばつの年でも農場やビジネスが必要な水を確保する・干ばつを管理し、干ばつの準備をする・節水、水のリサイクルに投資し、地方の給水を改善する・洪水予防を増大する・地下水の洗浄に基金提供する・汚染された河川を洗浄する・魚類や野生生物のために環境を修復する。

提案1への賛成は財務責任

提案1は増税をしない。破産させない重大なプロジェクトへの実質本位の投資で、未使用の公債から金銭を再割り当てして金銭をもっとうまく利用する。

提案1への賛成はCALIFORNIAの経済を成長させる

Californiaの経済は信頼ある給水による。提案1は将来の水を確保し、家族経営農場やビジネスの生産性を高め、貯水や水の配達、水処理に必要な新施設建設のためにCalifornia州民の仕事を与える。

提案1への賛成は既存の給水を守る

提案1は十分な雨水や積雪がない年に水を追加することによって、干ばつに対する重要なバッファの役割を果たす、汚染地下水を洗浄する。

提案1は水のリサイクルや効率改善を拡大し、既存給水を最大限に活用する。

提案1は水が汚染されているコミュニティの飲料水清浄のための基金を提供する。

提案1への賛成は水が余分にあるときに貯水する

提案1はCaliforniaの課題となり続ける渇水年に向けて、豊水年に貯水できる貯水量を増大する新貯水施設に投資する。

提案1への賛成は環境を保護する

提案1はCaliforniaの河川や湖を汚染や汚濁から保護し、魚類や野生生物資源の修復を提供する。

提案1は年次監査や監視・公共開示を含む厳しい意説明義務の要件を含み、金銭の適切な支出を確保する。

提案1への賛成は次を含む、共和党員、民主党員、農業従事者、地方の水道事業者、事前保護グループ、ビジネス・コミュニティのリーダーがサポートする。

• 国会上院議員 Dianne Feinstein • 国会上院議員 Barbara Boxer • Audubon California • California 商工会議所 • デルタ郡連盟 • Los Angeles 地区商工会議所 • ダックスアンリミテッド • アメリカの川・シリコンバレーリーダーシップグループ • Friant 水道局 • San Diego 水道局 • 南 California メトロポリタン水道区 • 天然資源保護議会 • 北 California 水道協会 • California 州建築物および建設商評議会 • California 水道局協会 • Fresno 灌漑区 • 西部生産者協会

Edmund G. Brown Jr., 州知事

Paul Wenger, 会長

California 農業連合会

Mike Sweeney, California 局長

自然保護局

## ★ 提案1の賛成意見に対する反論 ★

提案1に反対投票を投じましょう。

Californiaの水利用効率を高めることに重点を置く代わりに、老化によって漏れるウォーターシステムの修理や地下水の浄化に取り組むべきである。提案1は代わりに、27億ドルの費用と利息でさらに多くのダム建設に重点を置いている。これらダムはCaliforniaの給水量をわずかに「1パーセント」しか増やさず、数十年の間使用できない。

遠い将来ではなく、今すぐに水を増やさなければならない。このためには、既存の供給システムをもっとうまく利用し、長期的な雇用をすぐに創出するなど、最も早く最も安価なことをしなければならない。

提案1は納税者にとって不公平である。水を利用して利得を得る人々がダムの支払いをしなければ、なぜわざわざ納税者がダムの負債を返済しなければならないのか。

提案1は干ばつ救済にはあまり役に立たず、地域の水の自給自足を推進せず、すでに水不足であるデルタエコシステムへの依存度を減らさない。

高価な新ダム建設は長引く干ばつと水量減少の時期に、TrinityやKlamath, Sacramento川からさらに多くの水の流れを変えるようにという圧力を増す。これらの河川はCaliforniaや西海岸全体にとって重要な、絶滅危惧サーモンの重要な生息地である。

提案1は:

- 河川やサーモンなど、環境に良くない。
- 干ばつが長引き、今すぐ水を必要としている状況で、必要な水を生み出さない。
- 納税者にとって不公平である。
- California住民にとって不利である。

私たちと共に、提案1に反対票を投じてください。

下院議員 Wesley Chesbro,

天然資源委員会議長

Adam Scow, California ディレクター

フード&ウォーター・ウォッチ

Zeke Grader, エグゼクティブ・ディレクター

太平洋漁業協会連盟

★ 提案1への反対意見 ★

提案1には水の保全、効率的な再利用・リサイクルのほか、分水界の修復などたくさんの良い点がありますが、深刻な問題点がCalifornia州民の利得を上回っている。

議会で可決され、州知事が署名した水道公債には魅力的な要素がたくさんあるが、最終的には本公債法案はCalifornia州民にとって悪いニュースである。

提案1のダム建設重視は間違いである。総額75億ドルの3分の1以上が表面貯留に割り当てられており、新ダムの建設はほぼ確実である。つまり、TrinityやKlamath、Sacramento川など北Californiaの河川からさらに多くの水の流れを変えるようにという圧力が増す。これによって、干ばつが長引いてひどくなり既存の積雪状態が著しく低下したときに大きな危険にさらされる。

さらに、27億ドルかけて建設した投機的新ダムは水を生産しない。生産性やコスト効率が高い、Californiaのダムサイトはすでに開発されている。提案1の新ダムプロジェクトはCaliforniaの給水総量をほんの1パーセント増すだけで、その建設費用は90億ドル近くになる。これらのダムは数十年もの間、使うことさえできない。

貯水プロジェクトの歴史的に大きな展開の中で、これら新ダムと貯水池の費用は州の一般財源から支払われ、Californiaの納税者は一般財源から年間5億ドルを浪費させるであろう公債の支払い責任を共有することになる。

これは、公正の問題である。1960年債権法、受益人が水道料金から州水道プロジェクトの費用を支払うように指示した。個人の水利用者が自分のプロジェクトの基金を提供しなければ、納税者が建設費用を引き受けて、将来、高値で水を購入すべきではない。納税者

ではなく、受益人である個人の水利用者がこれらプロジェクトの費用を支払うべきである。

干ばつがひどくなると、California州民やCalifornia州沿岸地域の漁業への影響が増大する。北部河川は絶滅の危機にひんしている、絶滅危惧サーモンの最後の残存避難所の一部になっている。また、河川は西海岸上下、州全体にとって大切な魚類の産卵生息地になっている。この水道公債は北部海岸とCaliforniaの両方を短期で変える。

提案1では、貯水の金銭は中央および北部海岸地域には使用できない。これは主に、San JoaquinやSacramentoバレー、南Californiaなど州の限られた地形の住民への利得に対する貯蔵支出を制限する。

提案1への投資は、短期の干ばつ救済にあまり役に立たず、必要な地域の水の自給自足を適切に推進せず、すでに水不足であるデルタのエコシステムへの依存度を減らさないなどの理由から間違っている。貯水池が縮小し帯水層が崩壊しつつあることから明らかに、貯水量は雨量や積雪量を増やさない。

私たちと共に、提案1に反対票を投じてください。

下院議員 **Wesley Chesbro**、

天然資源委員会議長

**Conner Everts**、エグゼクティブ・ディレクター

南 California 分水界同盟

**Barbara Barrigan-Parilla**、エグゼクティブ・ディレクター

デルタ修復

★ 提案1の反対意見に対する反論 ★

提案1に賛成票を投じてください。

対抗者はこの水道公債を絶対的に必要とする事実を歪曲し、破壊的な干ばつを完全に無視している。

何十年もの間、政治家たちは水について言い争い、その間物事は悪化してきた。しかし、現在、真の解決策が間近にある。提案1は共和党員、民主党員、ビジネス、農業従事者、環境保護主義者、労働者、州全域の新聞の支援を得ている。満場一致の上院の投票を含む、両政党から圧倒的な支援を得ている。かつて、このようなことは起きたことがない。

California水プロジェクトが始まって以来、人口は2倍以上に膨らんでおり、歴史上最悪の干ばつに直面している。Californiaのウォーターシステムが壊れているなどと、誰も疑わない。これは解決しなければならないものである。

堤防は役に立たず、コミュニティは安全な飲料水を得ることができず、河川は枯渇し、農業従事者は被害を受けている。

提案1は財政的に堅実なものである。増税をしたり、人気取りプロジェクトの基金ではない。水質の向上や洪水管理、自然生息地の保護など公共の利得のためである。

提案1は政治家ではなく、科学者が作成したバランスの取れた計画を基に、正しい事柄に投資する。

貯水がキーポイントであり、この30年間新しい貯水施設を追加していない。提案1は費用効率が最も高い貯水プロジェクトだけに慎重に投資する。

州内の新聞は提案1を支援している。

これは「州内全域で利得を得られるように、水の基幹施設と水処理をうまく調和した投資である。」—*San Francisco Chronicle*新聞。

「問題解決に本当に役立つ、公債提案。」—*Modesto Bee*新聞。

提案1に賛成票を!

**Edmund G. Brown Jr.**、州知事